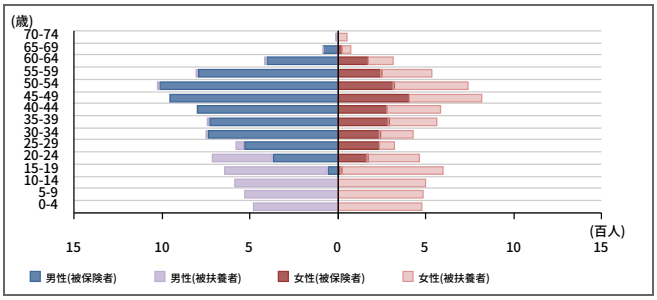
シチズン健康保険組合　サマリー　(第2期　令和2年度)

STEP1　基本情報

組合コード	22413
組合名称	シチズン健康保険組合
形態	単一
業種	機械器具製造業
被保険者数 **＊平均年齢は特例退職被保険者を除く**	8,890名 男性73%（平均年齢43歳）＊ 女性27%（平均年齢42歳）＊
特例退職被保険者数	0名
加入者数	8,890名
適用事業所数	27ヵ所
対象となる拠点数	27ヵ所
保険料率（調整を含む）	95‰



特定健康診査実施率	(全体) 84.2%	(被保険者) 98.2%	(被扶養者) 43.2%
特定保健指導実施率	(全体) 31.8%	(被保険者) 31.8%	(被扶養者) -%

STEP2　健康課題の抽出

	優先すべき課題
2016年度総医療費は2015年度比△50百万円。被保険者の男女別では、男性は+51百万円（総医療費の36.4%から39.4%へ増加）、女性は△4百万円。 年代別では３０代＜４０代＜５０代と増加。 カテゴリ：医療費・患者数	✔
疾病別構成比では、生活習慣病＞新生物＞メンタルの比率となっている。生活習慣病が2015年度の12%から2016年度では15%に増加。新生物は7%から5.6%に減少したが、メンタル疾患は1.7%から1.8%に増加。生活習慣病の疾病別医療費では、高血圧症、２型糖尿病、脂質異常症が高い医療費となっており、2015、2016年度比較では増加傾向となっている。変化率では脳血管疾患が前年度比＋44%と増加率大であった。 カテゴリ：医療費・患者数	✔
がん分析では、乳がんの医療費が最も高く（その他癌を除く）、2015に対して2016年度は＋21%の増加。 カテゴリ：医療費・患者数	
2次予防対象の「患者予備軍、治療放置群」が1,593人、全体（除く未把握）の31.3%を占めている。 カテゴリ：医療費・患者数	✔
歯科医療費は、被扶養者の若年層と被保険者の40、50代が多い。医療費内訳の中で歯科は12%を占める（通院42%、調剤21%、入院25%）。 カテゴリ：医療費・患者数	
前期高齢者の医療費は、2012年の100百万円以降減少していたが、2015年以降毎年増加傾向にあり、2017年度は2012年度に次ぐ悪さで、前期高齢者納付金がうなぎ上り。前期高齢者の人数は200人前後で推移。 カテゴリ：医療費・患者数	

STEP3　保健事業の実施計画

事業全体の目的	
治療放置者の人数削減及び全体医療費の削減	
事業全体の目標	
治療放置者数の３%削減、医療費の３%削減	
職場環境の整備	
1	健康管理事業推進委員会
加入者への意識づけ	
1	ICT活用　PEP UP
個別の事業	
1	特定健診
2	特定保健指導
3	消化器検診
4	大腸がん検診
5	前立腺検査
6	子宮がん検診
7	乳がん検診
8	人間ドック
9	脳ドック
10	家庭用常備薬斡旋
11	ふれあい健康事業
12	電話相談
13	事業所健康事業補助
14	育児冊子配布
15	健康優良表彰
16	歯科検診
17	前期高齢者対策プログラム
18	重症化予防通知